

「イエス様の教えは聴き方が肝心」

マルコによる福音書 4:1-9

主任牧師：重田 稔仁

<メッセージ>

イエス様の教えは聴き方が肝心

マルコ 4:1~9

種まきのたとえ話し

イエス様の意図と願いに沿って聞く

序論

人の話を聞く聴き方イロイロ

人の話は一切、聞かないという聴き方

上の空で聞く

自分の経験に照らして聞く

自分が聞きたいことだけを聞く

最上の聴き方

“相手が伝えたいことを相手の意図に沿って聞く”

イエス様の教え、話しを聞くために必要なこと、それは“イエス様の伝えたいことをイエス様の意図に沿って聞く”

今朝のメッセージのテキスト、マルコ福音書4章にある種まきのたとえ話しからイエス様が伝えたかったことと、イエス様の意図とは何だったのか？今朝は、そこに焦点を当ててイエス様の教えを皆さんと一緒に紐解いてみたいと思います。

朗読 マルコの福音書 4:1~9

「イエスは、再び湖のほとりで教え始められた。おびただしい群衆が、そばに集まって来た。そこで、イエスは舟に乗って腰を下ろし、湖の上におられたが、群衆は皆、湖畔にいた。イエスはたとえでいろいろと教えられ、その中で次のように言われた。「よく聞きなさい。種を蒔く人が種蒔きに出て行った。蒔いている間に、ある種は道端に落ち、鳥が来て食べてしまった。ほかの種は、石だらけで土の少ない所に落ち、そこは土が浅いのです

ぐ芽を出した。しかし、日が昇ると焼けて、根がないために枯れてしまった。ほかの種は茨の中に落ちた。すると茨が伸びて覆いふさいだので、実を結ばなかった。また、ほかの種は良い土地に落ち、芽生え、育って実を結び、あるものは三十倍、あるものは六十倍、あるものは百倍にもなった。」そして、「聞く耳のある者は聞きなさい」と言われた。」

導入

種まきのたとえ話しの“不適切”な聴き方
残念過ぎる勘違い…

@自分を悪い土地(道端、岩地、藪)のいずれか、
あるいは良い土地に見立てて聴く～派閥みたい

@どうしたら、自分は良い土地になれるだろうかと考えながら聴く
上の空、早とちり
本論

“適切な聴き方”

たとえ話しに込められたイエス様の意図をしっかりと踏まえメッセージを理解する
イエス様がおっしゃりたかったこと
それは、
神の国、“良い土地”、とはイエス様ご自身のうちにあるとイエス様は伝えたかったのです。

良い地に撒かれたみことばが、
三十倍、六十倍、百倍の実を結ぶ”とは、
イエス様を信じて、イエス様を信頼するものは、誰でも神の国に生きるものとされる。〈30倍、60倍、100倍〉の実を結ぶとは誰でも！と言う意味です。

何故、イエス様は神の国についてこのようなメッセージをしたのか…
それには、二つの理由がありました。

(1) 一つ目の理由

あまりに多くのユダヤ人や異邦人からユダヤ教に改宗した人々が神の国をこの世に到来する国として期待し、望んでいたからです。

イエス様は、神の国とこの世をしっかりと分けて彼らが理解することを望んだ！

神の国はキリストのうちにもたらされるのであって、
この世が神の国になることは決してないと！

(2) 二つ目の理由

神の国は、ユダヤ教の律法を厳格に守る人々のためだけのものではないとイエス様はおっしゃりたかったのです。

イエス様が伝えかった〈神の国〉とは

それは…

イエス様の十字架によって成就された、
神の義と慈しみが一つにされた神の恵みの現れです。

人が〈神の国〉に生きるとは、

それは…

人が神の恵みを信頼して神との交わりに生きるということです。

神との交わりに生きるとは…具体的にどういうことか

神との交わりについてそのあり様は〈祈り デボーション 礼拝 賛美 観想、黙想〉と三者三様、十人十色、百人百様あると思いますが、私は神との交わりの持ち方はクリスチャン各自が好きにしたら良いと思います。

しかし私たちが神との交わりについて覚えておくことがあります。それは神さまがあなたを愛しておられることを疑わないということと、神さまに感謝することを忘れないということ、そして神さまを信頼することを決して諦めないということです。

今申し上げたことを覚えて信仰生活を送るなら、モーセと共に荒野を旅したイスラエルに主なる神様が伴ってくださったように、サウロに命を狙われて逃げ惑ったダビデに神さまが伴ってくださったように、
バビロンに囚われの身となっていたイスラエルに神様が伴い、遂にはエルサレムに連れ帰ったように神が私たちの人生を伴い、私たちの人生を導くという幸いを私たちは、十人十色、其々の形で味わうことができます！

皆さん、イエス様にあつて神の愛を疑わず、神の恵みに感謝し、神様に信頼していきましょう。神様は必ず私たちの人生に最後まで伴い、私たちを天のみ国にまで導いて下さいます！
から。